

## 広島大学眼科の関連病院として地域貢献

広島大学眼科の関連病院として、手術を主体とした診療を行っております。手術日は火曜日と木曜日の週2日でともに全日となっております。

手術内容は白内障手術を中心にっており、白内障手術以外では、網膜剥離、増殖糖尿病網膜症、黄斑円孔、黄斑上膜等の硝子体手術、緑内障手術なども行っています。手術顕微鏡はツァイス顕微鏡、手術器械はコンステレーション（アルコン）で行っており、広角顕微鏡システムを併用した硝子体手術（2.5G）を行っております。

外来での手術は網膜光凝固術や後発白内障に対するYAGレーザーでの後発白内障切開術、浅前房に対するレーザー虹彩切開術を行っております。フルオレセイン蛍光眼底造影検査やインドシアニングリーン蛍光眼底造影検査などの検査やレーザー治療などを月・水・金の午後に行っています。加齢黄斑変性症に対する光線力学療法（PDT）も当科は認定施設となっております。

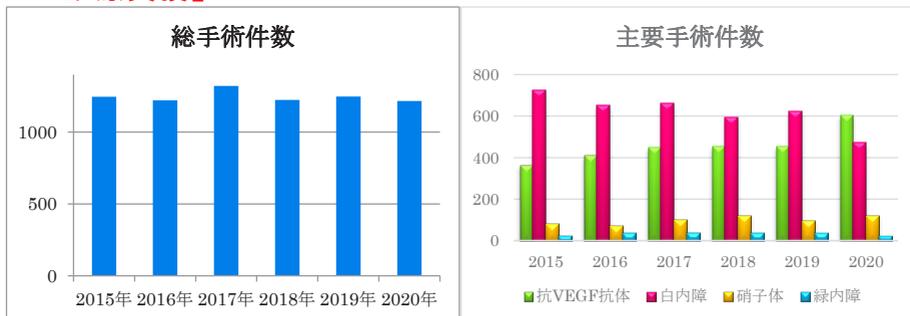
新病院においては、外来処置室が新設され、増加する抗VEGF抗体硝子体内注射を行っていく予定で、外来処置も可能となり、より柔軟な対応が期待されます。

しかしながら、外来の待合も多くはなく、待合から眼科診察室までの距離もあり、病床数も現在より減少しますので、急性期医療を中心に、患者様を絞る必要があり、地域の先生方との連携が必要になりますので、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

### 「最近の重点治療目標」

- ◇ 難治性白内障手術の克服
- ◇ 失明原因の第1位と第2位である、緑内障、糖尿病網膜症の克服
- ◇ 加齢黄斑変性症の難治例への対応  
抗VEGF抗体硝子体内注射とPDTとの併用療法を行っております。

### 「診療実績」



## 「安佐市民病院眼科の現況について報告いたします。」

眼科スタッフですが、**医師は3名**

山下裕子（やました ひろこ）副部長

坂田創（さかた はじめ） 医師

宮田真弓子（みやた まゆこ） 医師

以上3人体制で診察を行っています。

看護師2名、ORT2名、受付2名、医療クラークが1名となっています。

これからも近隣の先生方にご指導、ご協力いただき、微力ながら地域医療に貢献していきたく思います。今後ともよろしくお願いたします。

広島市立北部医療センター  
安佐市民病院

### 眼科 医師スタッフ紹介

やました ひろこ <b>山下 裕子</b> (H19卒)	眼科副部長 〔眼科一般、緑内障〕 日本眼科学会専門医、PDT 認定医、難病指定医
さかた はじめ <b>坂田 創</b> (H21卒)	眼科医師 〔眼科一般、網膜硝子体、緑内障〕
みやた まゆこ <b>宮田 真弓子</b> (H27卒)	眼科医師 〔眼科一般〕

広島市立北部医療センター  
安佐市民病院

### 眼科 外来診療案内

	月	火	水	木	金
1診	手術	山下	山下	手術	山下
2診	手術	坂田	坂田	特殊外来 (AM)	坂田
				手術(PM)	
3診	手術	宮田	宮田	手術	宮田

完全予約制